

2016年10月17日  
日立アプライアンス株式会社

本体幅 25cm、高さ 9.2cm の小さいボディで狭いところや低いところも掃除できる

## ロボットクリーナー「<sup>ミニマル</sup>minimaru」を発売



日立アプライアンス株式会社(取締役社長:二宮 隆典)は、小さいボディで掃除しにくい狭いところや低いところも掃除できるロボットクリーナー「<sup>ミニマル</sup>minimaru」RV-DX1を11月19日から発売します。

本製品は、本体幅 25cm、高さ 9.2cm の小さいボディにより、ダイニングテーブルやイスの脚の間などの狭いところ、ソファやベッドの下など高さの低いところ、家具の間や部屋の隅などに入りやすく、掃除しにくいところをしっかりと掃除します。この「小さい」という新機能は、高密度実装技術による独自の車輪構造やサスペンション機構のコンパクト化、および吸込口・ダストケースなどの効率的なレイアウトにより実現しました。

また、ロボットクリーナー専用に新開発した走行制御「minimaru AI」を搭載しました。複数のセンサーにより周囲状況を素早く判断し、状況に合わせて 100 以上の行動パターンから選択して運転を制御することで、きびきび賢く動いて部屋全体を丁寧に掃除します。

さらに、小型と高効率を両立した「小型ハイパワーファンモーターR」を新開発しました。吸込口には床面のごみをかき出す「回転ブラシ」と、カーペットの綿ぼこりをかき出す「かきとりブラシ」を組み合わせた独自の「ダブルかきとりブラシ」を採用し、フローリングやカーペットなど、さまざまな床面に対応してごみをしっかりと集じんします。

日立だけのお手入れ機能として、強い気流によりダストケース内のごみを圧縮することでごみが捨てやすい「ごみプレス」運転や、回転ブラシを逆回転させブラシについたほこりをクリーニングする「ブラシ自動おそうじ」を採用し、ロボットクリーナー本体のお手入れ性にも配慮しています。

### ■新製品の主な特長

1. 掃除しにくい狭いところや低いところも掃除できる小さいボディ **New**
2. きびきび賢く動いて、部屋全体を丁寧に掃除 **New**
3. 新開発「小型ハイパワーファンモーターR」と独自の「ダブルかきとりブラシ」でしっかりと集じん **New**

## ■型式および発売日

タイプ	製品名称	型式	本体希望小売価格	発売日	当初月産台数
ロボット	ミニマル minimaru	RV-DX1	オープン価格	11月19日	5,000台

## ■需要動向と開発の背景

2016年度の家庭用クリーナーの需要は、約502万台(前年比98%)で推移する見込みです。このうちロボットクリーナーは前年比107%と需要の拡大が続き、台数構成比5%、金額構成比では11%になると予測されます。(当社調べ)

このような市場環境の中、当社が行った調査でロボットクリーナーの購入時にお客様が気になる点を見ると、どの程度ごみが取れるか、部屋の隅・壁ぎわ・イスの脚周りや狭いところが掃除できるかといった点が上位に挙げられました。

そこで当社では、小さいボディで狭いところや高さの低いところまで入り込んで、しっかり掃除ができるロボットクリーナーをコンセプトに開発しました。

## ■お客様からの問い合わせ先

お客様相談センター 電話 0120-3121-11 (フリーコール。携帯電話、PHSからも利用可能)

受付時間：9時～17時30分(月曜日～土曜日)、9時～17時(日曜日、祝日)【年末年始などを除く】

## ■クリーナーホームページ

<http://kadenfan.hitachi.co.jp/clean/>

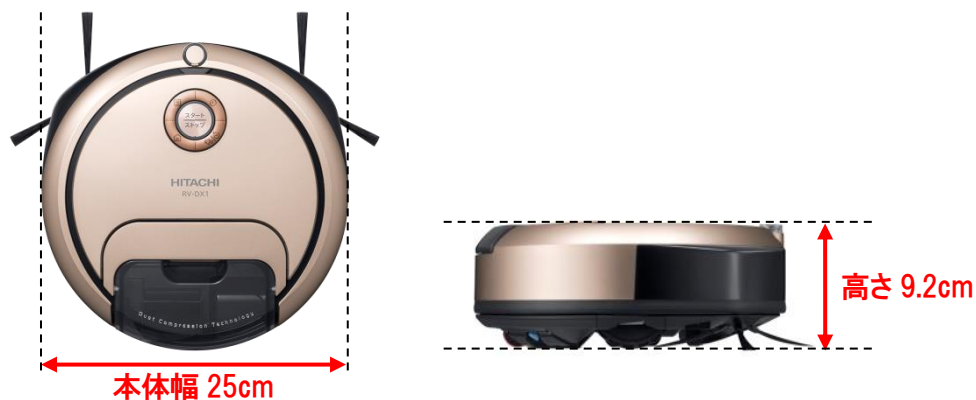
以上

(添付資料)

■新製品「<sup>ミニマル</sup>minimaru」RV-DX1 の詳細説明

1. 掃除しにくい狭いところや低いところも掃除できる小さいボディ **New**

本製品は、普段掃除しにくい狭いところや低いところも掃除できるよう本体幅 25cm、高さ 9.2cm の小さいボディとしました(図 1)。これにより、ダイニングテーブルやイスの脚の間などの狭いところ、ソファやベッドの下など高さの低いところ、家具の間も入りやすく、また部屋の隅にも近づきやすいので、しっかり掃除できます(図 2)。小さいボディを実現するために、数々の高密度実装技術を採用しました。本体を走行させる車輪内部にサイクロイドギアなどの減速機構を収めたほか、サスペンション機構についても自動車などに使われているストラット式の構造を採用し、車輪が上下に動くストロークの確保とコンパクト化を両立しました(図 3)。さらに、吸込口とダストケースを上下にレイアウトすることで、スペースを抑えています。



[図1 小さいボディ]



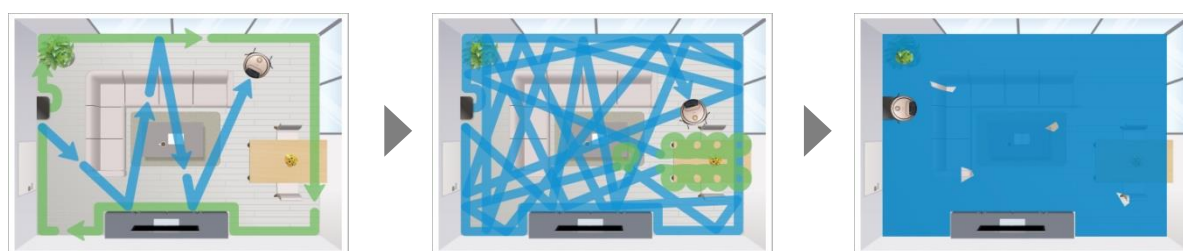
[図2 狭いところや低いところもしっかり掃除]



[図3 車輪・サスペンション構造]

## 2. きびきび賢く動いて、部屋全体を丁寧に掃除 New

小さいボディの「minimaru」は、素早い方向転換できびきびと賢く動くことで、部屋全体を丁寧に掃除します(図4)。走行制御については、ロボットクリーナー専用開発した「minimaru AI」を搭載し、複数のセンサーにより周囲状況を素早く判断します。そして、状況に合わせて100以上の行動パターンから選択し、障害物を回避したり狭いすき間に進入するなど、自動で運転制御します。掃除モードとしては、「自動」・「念入り」・「スポット」モードを採用しました。また、主な操作はリモコンでもできます。掃除終了時や電池残量が少なくなったときなどは、自動で充電台に戻ります。



ごみのたまりやすい壁ぎわから

テーブルやイスの脚周りも丁寧に

部屋全体をきちんとカバー

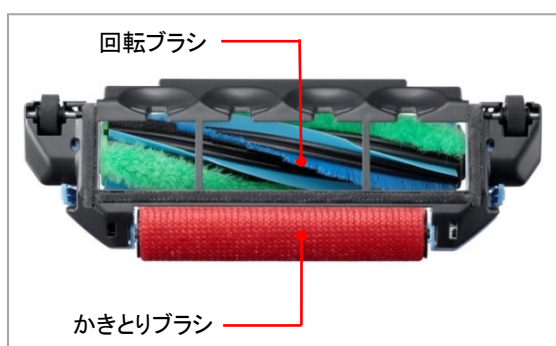
[図4 部屋全体を丁寧に掃除]

## 3. 新開発「小型ハイパワーファンモーターR」と独自の「ダブルかきとりブラシ」でしっかり集じん New

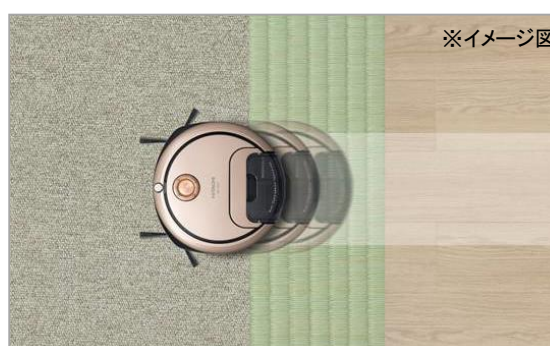
本製品は、小型と高効率を両立した「小型ハイパワーファンモーターR」(図5)を新開発し、強い吸引力を実現しました。吸込口には床面の溝などからごみをかき出す「回転ブラシ」と、カーペットに付着した綿ぼこりをかきとる「かきとりブラシ」を組み合わせた独自の「ダブルかきとりブラシ」(図6)を搭載しました。これにより、フローリングやカーペットなど、さまざまな床面に対応し、ごみをしっかり集じんします。さらに「床質センシング」(図7)により、床質に合わせて吸引力を自動で調整し、吸引力の強さをパワーモニターの色で表示します。



[図5 小型ハイパワーファンモーターR]



[図6 ダブルかきとりブラシ]



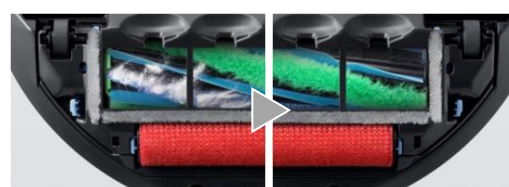
[図7 床質センシング]

#### 4. ごみの圧縮やブラシの自動おそうじで、日々のお手入れが簡単 New

本製品は、自動で充電台に戻るたびに強い気流によりダストケース内のごみを圧縮することでごみが捨てやすく、さらに 2 週間分のごみをためることができる「ごみプレス」(図 8)運転を行います。また、その際に回転ブラシを逆回転させ、ブラシについたほこりを「かきとりブラシ」でクリーニングする「ブラシ自動おそうじ」(図 9)も搭載しており、日々のお手入れが簡単です。



ごみプレス前                      ごみプレス後  
[図8 ごみプレス]



クリーニング前                      クリーニング後  
[図9 ブラシ自動おそうじ]

#### ■新製品の主な仕様

型式	RV-DX1
本体寸法	長さ 250×幅 250×高さ 92mm
質量	2.3kg
集じん容積	0.25L
使用電池	リチウムイオン電池
充電回数	約 1,100 回(*1)
掃除時間	最長約 60 分(自動モード時)(*2)
充電時間(*3)	約 3 時間
稼働面積	最大約 32 畳
掃除モード	自動/念入り/スポット
タイマー予約	1～12 時間後・毎日同じ時間に掃除開始
充電台寸法	長さ 97×幅 173×高さ 108mm
付属品	充電台・お手入れブラシ・リモコン・リモコン用単 4 乾電池 2 個
本体色	シャンパンゴールド(N)・ブラック(K)

(\*1) 繰り返し充放電の当社基準による試験の場合。周囲の温度、使用頻度など、お使いの環境・条件により異なります。

(\*2) 部屋の広さやごみの量、電池残量などにより異なります。

(\*3) 室温や使用時間などにより異なります。

以上

---

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。

---